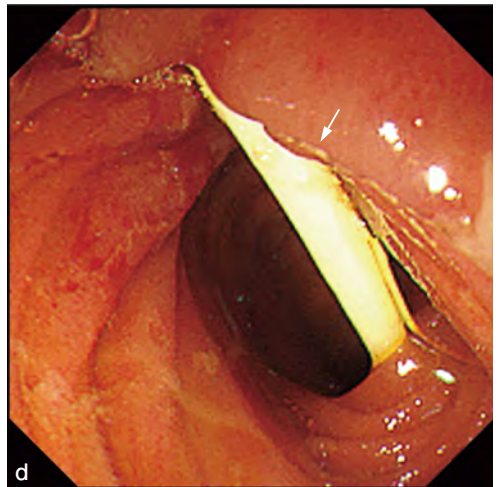
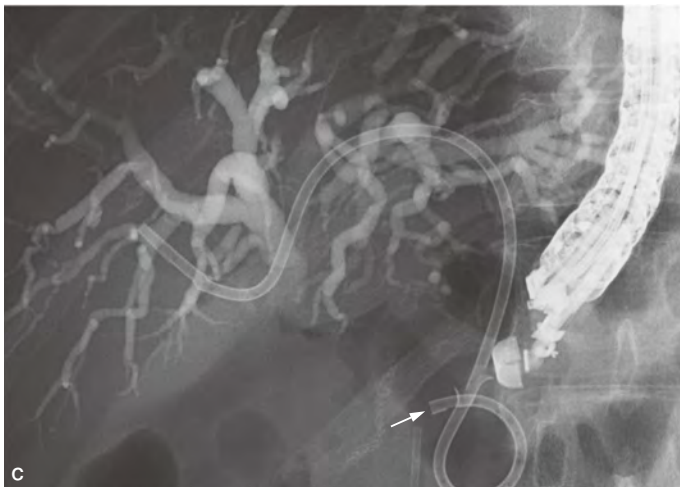
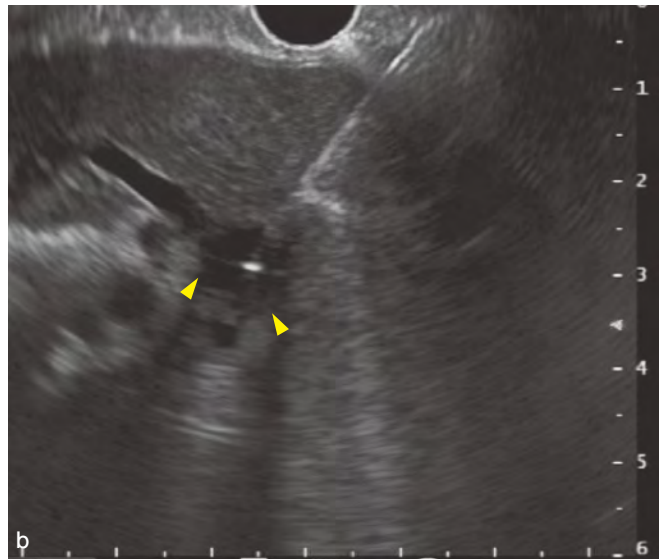
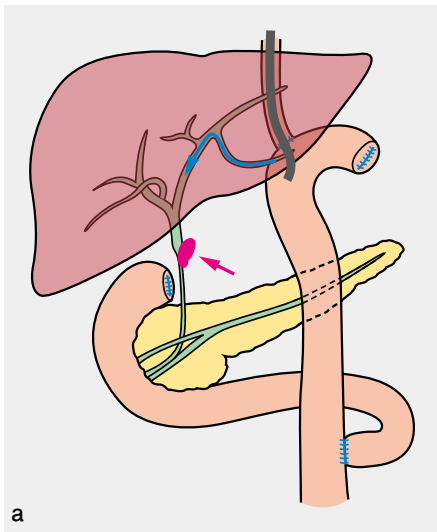


① 十二指腸乳頭部癌の増大に伴い十二指腸狭窄をきたした症例 (90 歳, 男性)

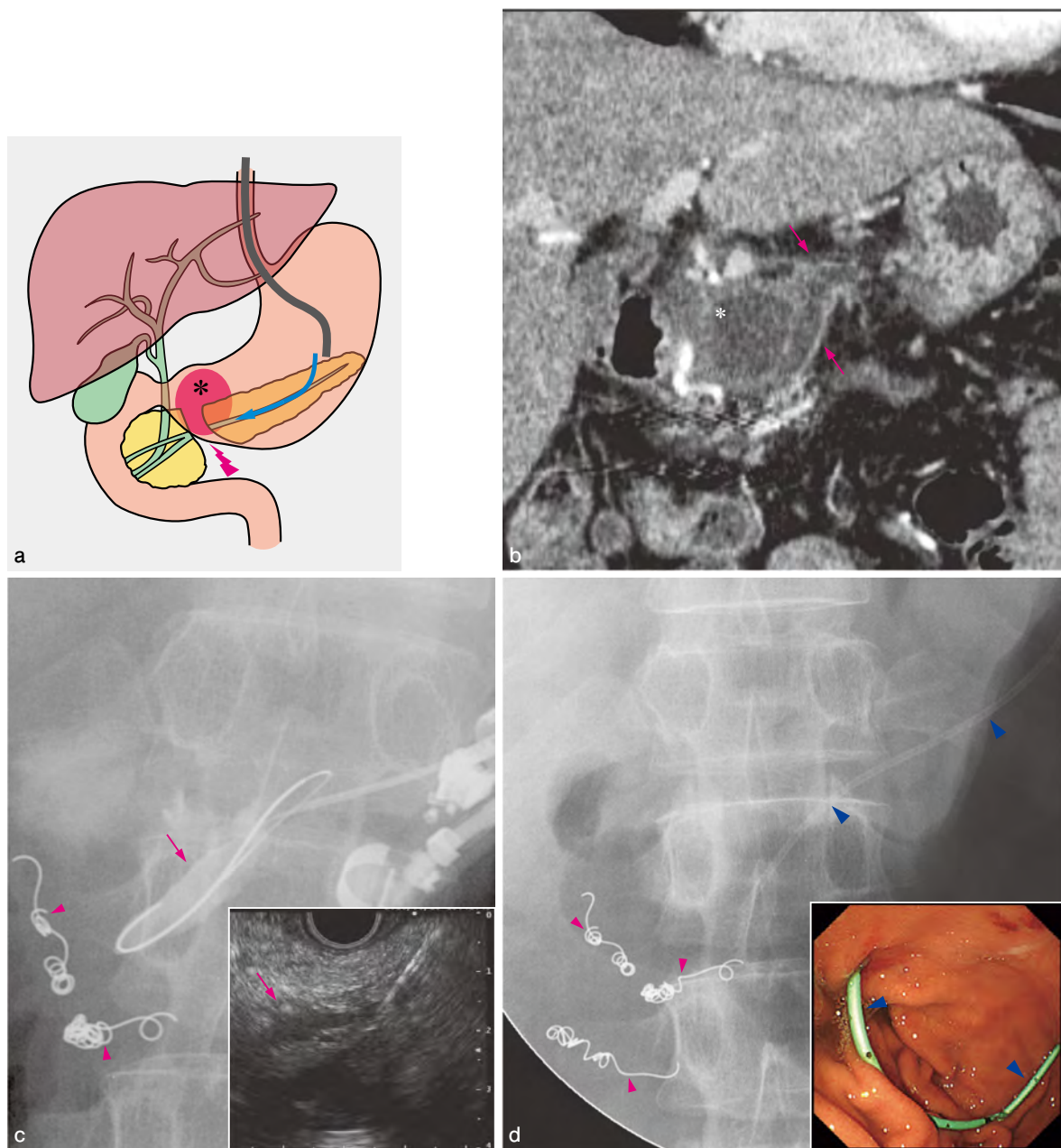
- a. 十二指腸乳頭部癌による閉塞性黄疸に対する超音波内視鏡下胆道ドレナージ (EUS-CDS) のシエーマ。
- b. 全周性狭窄に対して十二指腸ステントを留置 (矢印)。
- c, d. 十二指腸球部より超音波内視鏡下に胆泥が充満した総胆管 (\*) を穿刺し (c), 金属ステント (三角) を留置した (d)。



② 胃癌胃全摘後の肝門部リンパ節転移 (赤矢印) による閉塞性黄疸症例 (65 歳, 男性)

a. 超音波内視鏡下胆道ドレナージ (EUS-HJS) のシェーマ.

b~d. EUS ガイド下に拡張した胆管 (B3, 三角) を遊離空腸から穿刺し (b), 胆道ドレナージチューブ (7 Fr 片ビッグ, 矢印) を留置した (c, d).



③ 外傷性膵断裂後に繰り返す膵仮性嚢胞症例 (50 歳, 男性)

- a. 膵断裂尾側膵からの膵液瘻による繰り返す膵仮性嚢胞 (\*) に対する超音波内視鏡下膵管ドレナージ (EUS-PD) のシエマ。  
b. CT 冠状断. 膵仮性嚢胞 (\*) と拡張した膵管 (矢印).  
c, d. 超音波内視鏡下に拡張した膵管 (矢印) を穿刺し (c), ドレナージチューブ (青三角) を留置した (d). 赤三角は膵断裂時出血に対して留置されたコイル.

(八隅秀二郎, 工藤 寧, 栗田 亮)